

### 1 約束の地

心 全力受けて  
あなたを抱きしめよう  
約束の地はすぐそこさ

瞳 胸の奥深く  
あなたに火を点けよう  
約束の地はすぐそこさ

そこはパラダイス 果てしなく泳ごう  
魂は常に無限の彼方へ

湧き出す 衝動止まらない  
あなたを突き抜けよう  
約束の地はすぐそこさ

心 全部受けて  
あなたを抱きしめよう  
約束の地はすぐそこさ

キミに火を点けよう  
約束の地はすぐそこさ

キミを突き抜けよう  
約束の地はすぐそこさ

そこはパラダイス 果てしなく泳ごう  
魂は常に無限の彼方へ

そこはパラダイス 果てしなく泳ごう  
魂は常に

### 2 ボクらの愛の輪

永遠(とわ)とは愛繋ぐ事さ  
永遠とは愛繋ぐ事さ

キミがくれた愛は続く  
ボクらの愛が走り出してく

止まる事などありやしない  
ボクらの愛が輪になってく

打ち負かすものなどありやしない  
ボクらはきっと取り戻せるさ

死ぬとは愛失くす事さ  
死ぬとは愛失くす事さ

キミの哀しみは誰が拾う  
喜びは誰と分かち合える

明け渡す必要などない  
ボクらは愛を授かっているさ

二手に別れる意味などない  
ボクらはきっと取り戻せる

Ah Ah Ah Ah  
Ah Ah Ah Ah

永遠とは愛繋ぐ事さ  
永遠とは愛繋ぐ事さ

キミがくれた愛は続く  
ボクらの愛が走り出してく

止まる事などありやしない  
ボクらの愛が輪になってく

打ち負かすものなどありやしない  
ボクらはきっと取り戻せるさ

目を凝らすのは今さ Baby  
耳を澄ますのは今さ Baby  
目を凝らすのは今さ Baby  
耳を澄ますのは今さ Baby

### 6 星屑の墓場

闇の中でオーロラが光る  
混じりようがない闇と光  
どこを見渡したって  
抜け道はもう無い  
立ち尽くす  
オレの心

開けられない自らを  
深い深い海の底  
開けられないお前を  
遠い遠い星屑の墓場

みすばらしいオレの叫びを  
問い詰める狂おしい声  
断片を切り取って  
辻褄を拾い集めて  
自らを葬り去り  
微塵も残らない事を知る

開けられない自らを  
深い深い海の底  
開けられないお前を  
遠い遠い星屑の墓場

みすばらしいオレの叫びを  
問い詰める狂おしい声  
断片を切り取って  
辻褄を拾い集めて  
自らを葬り去り  
微塵も残らない事を知る

開けられない自らを  
深い深い海の底  
開けられないお前を  
遠い遠い星屑の墓場

### 3 It makes me happy

トゥルルル キミをくれた  
トゥルルル 神様が  
トゥルルル 世界一の  
トゥルルル 贈り物

このつまらないボクの日常の中  
キミは突然現れて

何だかボクは知らず知らず  
笑うようになった

キミの一言一言がボクの心を揺らす  
泣きたくなくなってしまふ程  
情けない気分さ

トゥルルル キミは遠くで  
トゥルルル 手を振って  
トゥルルル ボクは走って  
トゥルルル 手を繋ぐ

きっとボク達二人が生まれた訳は  
今こうして出逢う為

神様がずっとボク達の事を  
見守ってくれた

キミが背負った涙やボクが歩んだ道は  
一番大切な事を教えてくれた筈さ

トゥルルル キミをくれた  
トゥルルル 神様が  
トゥルルル 世界一の  
トゥルルル 贈り物

I can so you keep loving  
Because it makes me happy

I can so you keep loving  
Because it makes me happy

トゥルルル キミは遠くで  
トゥルルル 手を振って  
トゥルルル ボクは走って  
トゥルルル 手を繋ぐ

### 7 キミと一緒に

穏やかな日々 心地よい風  
今日は一日 何をしよう どこへ行こう

少し洒落た服を纏って  
お気に入りの店に行こう  
のんびりして

大好きなキミと一緒に  
キミと一緒に キミと一緒に  
二人で過ごそう

何気ない日々 思い出の時間

忙しくて余裕もなく  
キミの事をほったらかし  
悲しませて  
だけどホントは  
キミと一緒に キミと一緒に  
キミと一緒に笑っていたい  
この人生の大切な時間

もう日が暮れた  
ゆっくり歩いて帰ろう  
キミと二人でおしゃべりして  
ほんの小さな幸せだけで  
二人だけの時間

穏やかな日々 心地よい風  
今日は一日 何をしよう どこへ行こう

大好きなキミと一緒に  
キミと一緒に キミと一緒に  
二人で過ごそう

何気ない日々 思い出の時間  
何気ない日々 思い出の時間  
この人生の大切な時間

### 4 リズムと夢

トゥルトゥ 胸張って  
表通り歩こう  
自分の足で  
信じた道を踏みしめて  
真っ直ぐに進もう

トゥルトゥ 雨の日は  
胸に誇り持って  
穏やかな心  
忘れないようにして  
明日に向かっていこう

夢は掴めるものさ  
大好きな二人が言ってたから

リズムと夢を探しに行こう  
今度はボク達の番が来た

トゥルルル 幸せを  
振り撒いて行こうよ  
どんな時でも  
太陽のように生きよう  
二人のように

愛は溢れ出るものさ  
大好きな二人を見ていたから

リズムと夢を探しに行こう  
今度はボク達の番が来た

トゥルトゥ 胸張って  
表通り歩こう  
自分の足で  
信じた道を踏みしめて  
真っ直ぐに進もう

信じた道を踏みしめて  
真っ直ぐに進もう

信じた道を踏みしめて  
二人みたいに真っ直ぐに進もう

### 8 愛おしい四季

生まれた街 育った家  
夢見た空 逃げ出した川

甘えた母 怒鳴られた父  
抱きしめる山 教えてくれた海

愛おしい四季  
ボクの記憶  
戒めの涙  
トゥルトルトルトルト

刻まれた色  
ボクの言葉  
今 命 想う  
トゥルトルトルトルト  
トゥルトルトルト

始まりの恋 消えて行った時  
冷たい雨 癒された森

懐かしい友 愛したキミ  
力強い土 渴れて行く水

愛おしい四季  
ボクの記憶  
戒めの涙  
トゥルトルトルトルト

刻まれた色  
ボクの言葉  
今 命 想う  
トゥルトルトルトルト  
トゥルトルトルト

甘えた母 怒鳴られた父  
懐かしい友 愛したキミ

愛したキミ 愛したキミ

### 5 戯れる

波打つビート 無の世界  
吐き出せ 戯れる

真ん中は 渦の中  
探し出せ 愛し合え

全能の神の呼吸のように  
裸のリズムで揺れて漂え

こぼれ落ちる この砂に  
混じり合え 赤くなれ

神経を 尖らせて  
根こそぎ 刻み込め

全能の神の呼吸のように  
裸のリズムで揺れて漂え

全能の神の呼吸のように  
裸のリズムで揺れて漂え

全能の神の呼吸のように  
裸のリズムで揺れて漂え

All songs  
HONMA AKIHIRO

### Ahead's Member

Vocal & Guitar  
HONMA AKIHIRO

Drums & Chorus  
MAKI

Bass & Chorus  
TOSHIKATSU

Produce  
USHIJIMA TSUYOSHI